

(別添)

保育需要と提供体制における課題【特定教育・保育施設】

担当者連絡先			
都道府県	東京都	担当者名	櫻田・竹田・宗村
市区町村	八王子市	電話番号	042-620-7447
所属(課・室)	子ども家庭部子どもの教育・	メールアドレス	b470300@city.hachioji.tokyo.jp

(1)

今年度受けたい採択及び財政支援を選択してください。

※「こども誰でも通園制度」に関するものを除く。

【採択の種類】

採択1:待機児童対策

要件① 当該年度4月1日時点で待機児童数10人以上が見込まれる

要件② 過去3年間のいずれかで待機児童数1人以上生じている、

又は、

令和5年度と令和6年度のいずれかで財政支援の対象となる事業を実施して

いる

要件③ 当該年度4月1日時点で待機児童数1人以上が見込まれる、

又は、

今後潜在的なニーズも含め保育ニーズの増大が見込まれる

※既に設置主体となる事業者と協議等を進めていた場合に限る。

採択2:人口減少対策

採択3:その他の地域課題

【採択により受けられる支援】

待機児童対策

要件① : A(※1)、B(※1)、C、E、F、K、M、N

要件② : E、F、K、M、N

要件③ : C

人口減少地域 : A(※2)、B(※2)、C

その他地域課題 : D、G、H、I、J、L

※1 待機児童対策のために定員増をとまなう整備・改修(財政力指数が1.0未満の市町村に限る)

※2 過疎地域における保育機能の確保のための整備・改修

①採択種類(あてはまるもの全て)

<input type="checkbox"/>	採択1(待機児童対策のうち要件①)	<input type="radio"/>	採択1(待機児童対策のうち要件②)
<input type="checkbox"/>	採択1(待機児童対策のうち要件③)	<input type="checkbox"/>	採択2(人口減少対策)
<input type="radio"/>	採択3(その他の地域課題)		

②財政支援(あてはまるもの全て)

選択欄	財政支援	必要な採択
	A 就学前教育・保育施設整備交付金(補助率の嵩上げ)	待機児童対策(要件①) ／ 人口減少対策
	B 保育所等改修費等支援事業(補助率の嵩上げ)	待機児童対策(要件①) ／ 人口減少対策
	C 就学前教育・保育施設整備交付金(設置主体の緩和)	待機児童対策(要件①③) ／ 人口減少対策
<input type="radio"/>	D 保育士宿舍借り上げ支援事業	地域課題
	E 民有地マッチング事業	待機児童対策 (要件①②)
	F 保育利用支援事業	待機児童対策 (要件①②)
	G 広域的保育所等利用事業 ※企業主導型保育事業等において単独で実施する場合や、新制度未移行幼稚園での預かり保育を実施する施設の共同利用により実施する場合の補助要件	地域課題
<input type="radio"/>	H 都市部における保育所等への賃借料支援事業	地域課題
	I 利用者支援事業(基本型) ※夜間加算、休日加算、機能強化のための取組の	地域課題
<input type="radio"/>	J 利用者支援事業(特定型)	地域課題
<input type="radio"/>	K 一時預かり事業(一般型) ※緊急一時預かり事業のみ	待機児童対策 (要件①②)
<input type="radio"/>	L 一時預かり事業(幼稚園型Ⅱ)	地域課題
	M 認可化移行運営費支援事業	待機児童対策 (要件①②)
	N 幼稚園における長時間預かり保育運営費支援事業	待機児童対策 (要件①②)

設問(2)は採択1(待機児童対策)を希望する市区町村が記載対象です。

【記載対象となる財政支援】A(※)、B(※)、C、E、F、K、M、N

※ 待機児童対策のための定員増を伴う整備・改修

採択2(人口減少対策)を希望する市区町村は(3)に進んでください。

採択3(その他の地域課題)を希望する市区町村は(4)に進んでください。

採択2(人口減少対策)及び採択3(その他の地域課題)を希望しない市区町村は、(5)に進んでください。

貴自治体が希望している財政支援は下記のとおり

整備費	<input type="checkbox"/>	A	<input type="checkbox"/>	B	<input type="checkbox"/>	C				
整備費以外	<input type="checkbox"/>	E	<input type="checkbox"/>	F	<input checked="" type="radio"/>	K	<input type="checkbox"/>	M	<input type="checkbox"/>	N

(2)－1

(1)①で採択1(要件①)又は採択1(要件③)を選択した場合、待機児童数の見込み方法について記載してください。

※採択1(要件③)のうち「待機児童が見込まれない場合であっても今後潜在的なニーズも含め保育ニーズの増大を見込んでいる」に該当する場合には、保育ニーズの増大が見込まれる理由について記載してください。

(2)－2

(1)①で採択1(要件①)又は採択1(要件③)を選択した場合、待機児童の発生要因について貴市区町村の保育提供体制の状況を踏まえて記載してください。

(2)－3

待機児童対策として、貴市区町村が力を入れて取り組む課題を全て選択してください。

<input type="checkbox"/>	①認可保育所等の受け皿整備	<input type="checkbox"/>	②認可保育所等以外の受け皿整備	<input checked="" type="radio"/>	③保護者と保育所等のマッチング
<input checked="" type="radio"/>	④保育人材の確保	<input type="checkbox"/>	⑤その他(具体的に: _____)		

(2)－4

(2)－3で選択した項目に対して、貴市区町村において取り組んでいる内容について具体的に記載してください。

③保護者と保育所等のマッチング: 保育コンシェルジュを設置して入所申込の相談や保育サービスの情報提供を行う利用者支援事業や保育施設入園相談の開催により、保護者の保育所等の選択を支援している。

④保育人材の確保: デジタル化の推進、ノンコンタクトタイムスペースの整備、保育士配置基準の見直しなどにより、幼児教育・保育施設の質の向上に取り組むとともに、働きやすい労働環境を整備している。また、保育士資格等取得に関する補助事業を実施し、保育人材の確保に努めている。

(2) - 5

財政支援A、B、C、E、F、K、M、Nについて、(2) - 2 ~ (2) - 4で記載した内容も踏まえて、その財政支援を必要とする理由を希望する財政支援ごとに記載してください。

K一時預かり事業(一般型): 家庭において保育を受けることが一時的に困難となった乳幼児を保育所等で一時的に預かり、必要な保護を行うことで、安心して子育てができる環境を整備するとともに、多様な保育ニーズに対して適切に対応するため。

**設問(3)は採択2(人口減少対策)を希望する市区町村が記載対象です。
【記載対象となる財政支援】A(※)、B(※)、C**

※ 過疎地域における保育機能の確保のための整備・改修

採択3(その他の地域課題)を希望する市区町村は(4)に進んでください。
採択2(人口減少対策)及び採択3(その他の地域課題)を希望しない市区町村は、(5)に進んでください。

(3) - 1

実施予定の整備について、該当するものを全て選択してください。

	統廃合に係る整備		多機能化に係る整備		定員の縮小に係る整備
	その他(具体的に: _____)				

(3) - 2

貴市区町村における保育の現状について、貴市区町村における計画の内容や地域のあり方にも言及しながら、課題、今回実施予定の整備内容及び貴市区町村における今後の保育提供体制の在り方を具体的に記載してください。

※計画とは、市町村子ども・子育て支援事業計画だけでなく、総合計画、人口やまちづくり・地域づくり、保育施設の再編等に関する計画などを指します。

①保育提供体制の現状・課題

※保育提供区域内の保育所等数、各保育所等の定員数及び利用児童数などを含めて記載してください。なお、実施計画の「1. 令和7年度以降の保育需要と提供体制」における「申込者数(保育ニーズ)」において、令和8年度以降減少がみられない場合には、財政支援を受けないことにより保育ニーズの減少が見込まれると考える理由について具体的に記載してください。

②実施予定の整備の詳細

※統廃合や定員の縮小に係る整備の場合には、整備実施後の保育所等数、各保育所等の定員数及び利用児童数などを含めて記載してください。また、多機能化に係る整備の場合には、多機能化にあたってどのような事業等を実施されるのか記載してください。なお、実施予定の整備が複数ある場合には、それぞれの内容を記載してください。

③今後の保育提供体制の在り方

※(3)－2の①②も踏まえて記載してください。

設問(4)は採択3(その他の地域課題)を希望する市区町村が記載対象です。

【記載対象となる財政支援】D、G、H、I、J、L

採択3(その他の地域課題)を希望しない市区町村は、(5)に進んでください。

(4)－1

貴市区町村における保育の現状について、貴市区町村における計画の内容や地域のあり方にも言及しながら、課題及び今後取り組むべき内容を具体的に記載してください。

※計画とは、市町村子ども・子育て支援事業計画だけでなく、総合計画、人口やまちづくり・地域づくり、保育施設の再編等に関する計画などを指します。

①課題

保育需要の偏在が見られており、待機児童が発生している地域がある一方で多くの空き定員が生じている地域も発生している。このままでは、子どもにとって成長する過程で大切な、子ども同士で育ち合う機会が減少し、非認知能力の育成が妨げられる恐れがある。また、施設の定員割れは経営に影響を及ぼし、職員の安定的な雇用が難しくなり、職員一人あたりの業務負担増による労働環境の悪化を招く恐れがあることから、不適切な幼児教育・保育や事故の増加などが懸念される。

②今後取り組むべき内容

保護者の様々な就労形態や多様化する保育ニーズに対応する取組を進めていく。地域の幼児教育・保育ニーズに則した提供量の適正化、公立保育園の再編を含めた幼児教育・保育施設全体のあり方、質の高い幼児教育・保育を安全に提供できる環境と支援機能の強化などを中心に、八王子市乳幼児期の教育・保育に関する方針に基づき取り組んでいく。

※上記①②に記載した計画の掲載URL・該当ページ数(ホームページ掲載されていない場合はデータ添付してください)

第2期八王子市子ども・若者育成支援計画「ビジョン すくすくてくてく はちおうじ」(54ページから55ページ)

URL : <https://www.city.hachioji.tokyo.jp/kurashi/kosodate/011/001/p035320.html>

八王子市乳幼児期の教育・保育に関する方針

URL : <https://www.city.hachioji.tokyo.jp/kurashi/kosodate/011/001/p035451.html>

(4)－2

財政支援D、G、H、I、J、Lについて、(4)－1で記載した内容も踏まえて、その財政支援を必要とする理由を希望する財政支援ごとに記載してください。

貴自治体が希望している財政支援は下記のとおり

<input type="radio"/> D	<input type="checkbox"/> G	<input checked="" type="radio"/> H	<input type="checkbox"/> I	<input type="radio"/> J	<input type="radio"/> L
-------------------------	----------------------------	------------------------------------	----------------------------	-------------------------	-------------------------

D 保育士宿舎借上支援事業：保育士不足を懸念する保育施設等に対して、保育士確保方策の一環として、保育士の就業継続及び離職防止を図り、保育士が働きやすい労働環境を整備するため。

H 都市部における保育所等への賃借料支援事業：賃貸物件において、賃借料の実勢価格と公定価格における賃借料加算の収入額が乖離している都市部の保育所等の運営についての乖離分を補助し、安定的な運営に資するとともに、保育所等の質の向上を図るため。

J 利用者支援事業(特定型)：子育て家庭等から保育サービスに関する相談に応じ、地域における保育所や各種の保育サービスに関する情報提供や利用案内を行う保育コンシェルジュを配置することで、保護者の保育施設等の利用をサポートし、必要な支援を行うとともに、待機児童の解消を図るため。

L 一時預かり事業(幼稚園Ⅱ型)：日常生活上の突発的な事情、社会参加などにより、一時的に家庭での保育が困難となる場合に、児童を一時的に預かることで、安心して子育てができる環境を整備するとともに、利用定員が減少し、空き定員や空きスペースが増加傾向にある幼稚園について有効活用するため。

設問(5)は採択を希望する全ての市区町村が記載対象です。

(5)

様式1-1、1-2及び当該様式の記載内容について、地方版子ども・子育て会議等で承認を得るなど、市区町村における意思決定の状況について記載してください。

※事後承認の場合であっても、各財政支援の申請時期までには承認を得ること。

	承認済み	(承認時期:)
<input checked="" type="radio"/>	事後承認予定	(承認予定時期:	令和8年3月(予定))

以上で回答終了です。